



観光学高等研究センターが株式会社北海道日本ハム ファイターズと連携協定を締結

概要：

本協定は、「北海道における観光創造」をテーマに、学術・地域振興・文化・人材交流の分野における具体的な共同研究や産学連携プログラムの有機的な推進を通じて、北海道の地域活性化に貢献することを目的とし締結しました。

協定締結に至った経緯：

国立大学法人北海道大学と株式会社北海道日本ハムファイターズは、これまで監督や選手らが北海道大学病院スポーツ医学診療センター市民公開講座や北海道大学病院院内学級を訪問するなどの交流を続けてきました。2015年2月、株式会社北海道日本ハムファイターズが旅行業へ参入したことや台湾インバウンド事業を推進していることをきっかけとして、スポーツ・ツーリズムに関する実践的な共同研究、ひいては観光創造を通じた道内の地域活性化への貢献を目指す産学連携の推進を目的とし、北海道大学観光学高等研究センターとの連携協定の締結に至りました。

連携・協力の内容：

①台湾インバウンド事業に関する研究

・訪日台湾人観光客の観客動員増加を目的に、来場者及び非来場者の調査・分析を行い、得られたインサイトからPRやセールス企画などマーケティングを実践する。

②スポーツ・ツーリズムによる地域活性化に関する研究

・北海道大学観光学高等研究センターの保有するリソースと株式会社北海道日本ハムファイターズの「北海道179市町村応援大使」などの事業との有機的な連携をベースに、スポーツ・ツーリズムによる地域活性化策を創出する。

③人材交流

・北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻所属学生によるインターンシッププログラムへの参加。
・株式会社北海道日本ハムファイターズ職員らによる講座・講義への出講。

協定の有効期限：

平成28年7月8日～平成28年12月31日（その後1年毎に更新を協議）

お問い合わせ先

北海道大学観光学高等研究センター 博士研究員 福山 貴史（ふくやま たかふみ）

TEL：011-706-5410 FAX：011-706-5362 E-mail：fukuyama@cats.hokudai.ac.jp